

令和元年度決算・財政状況・ 令和2年度上半期執行状況を報告します

財政課 ☎(45)6252

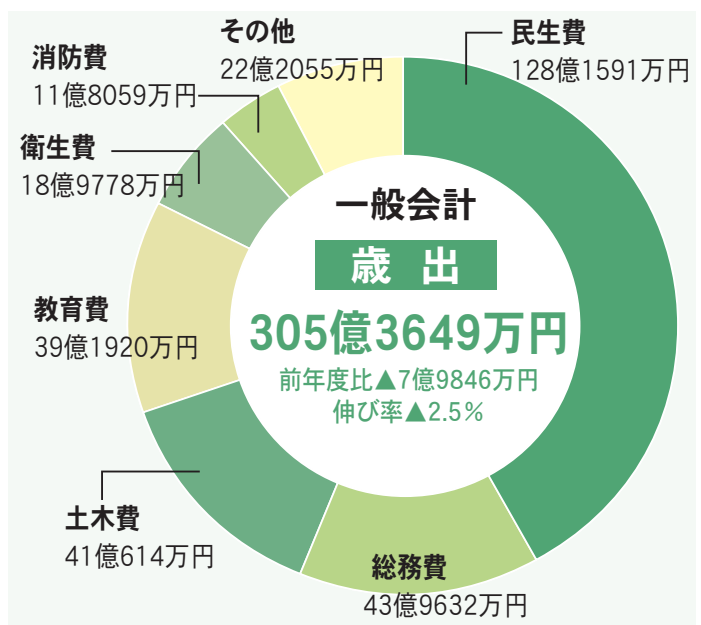
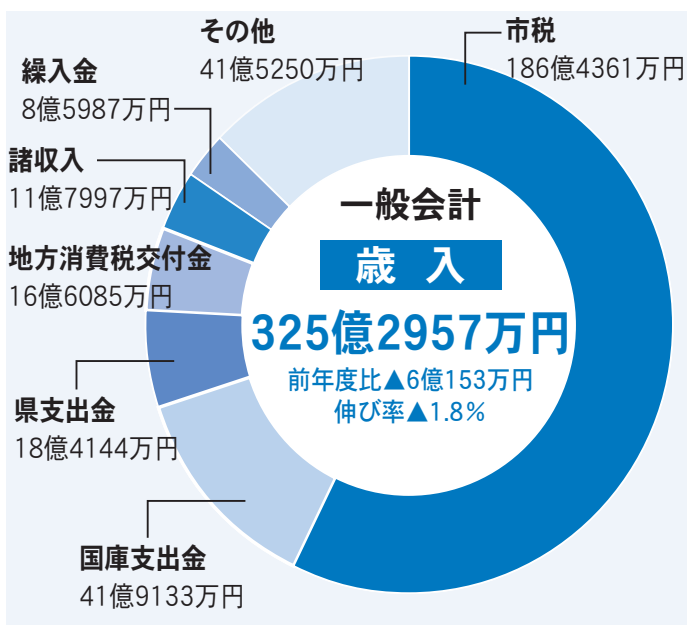
市では、皆さんに納めていただいた貴重な税金などが、どのように使われているか知っていただくため、毎年6月と12月の2回、財政状況を公表しています。今回は、一般会計、特別会計および公営企業会計の令和元年度の決算と令和2年度の上半期の執行状況をお知らせします。詳細は、財政課にお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。



令和元年度決算・財政状況

一般会計決算

…歳入歳出差引額は、19億9308万円の黒字



市税の内訳

	固定資産税 81億9214万円 (43.9%)		個人市民税 70億3577万円 (37.7%)
	法人市民税 14億4191万円 (7.7%)		都市計画税※1 12億8300万円 (6.9%)
	市たばこ税 4億9410万円 (2.7%)		軽自動車税 1億8275万円 (1.0%)
	入湯税※2 1394万円 (0.1%)	かっこ内の数字は構成比を、 ※は目的税(使いみちを特定して徴収する税金)を示します。	

目的税の使いみち

- ※1 都市計画税 街路や公園、土地区画整理事業などの都市計画事業に充てる目的税で、公園整備事業や下水道整備事業などに充てました。
- ※2 入湯税 環境衛生、消防、観光施設や観光の振興などに充てるための目的税で、観光ガイドマップ作成などに充てました。

市民1人当たりの一般会計歳出額

 **32万9519円**
(人口9万2670人 令和2年3月31日現在)

市民一人当たりの一般会計歳出額内訳

項目	歳出額	用語の解説
民生費	13万8296円	社会福祉・保育園費など
総務費	4万7441円	一般事務・財産管理費など
土木費	4万4309円	道路・河川・公園整備費など
教育費	4万2292円	学校運営・生涯スポーツ推進費など
衛生費	2万479円	ごみ処理・保健衛生費など
消防費	1万2740円	災害対策・消防施設費など
その他	2万3962円	農林水産業費、商工費など



特別会計決算

会計名	歳入(前年度比)	歳出(前年度比)
国民健康保険事業	78億1856万円(▲1.3%)	72億541万円(▲3.2%)
公共下水道事業	21億2627万円(▲2.8%)	18億7099万円(▲11.1%)
農業集落排水事業	2808万円(+63.2%)	2006万円(+44.7%)
後期高齢者医療事業	11億982万円(+4.9%)	11億908万円(+5.0%)

水道事業会計決算

■収益的収支

収入(前年度比)	支出(前年度比)
22億137万円(▲1.8%)	17億1507万円(+2.6%)

■資本的収支

収入(前年度比)	支出(前年度比)
3273万円(▲88.8%)	8億2066万円(▲55.3%)

広域連合決算

知多北部広域連合 ☎052(689)1651

■一般会計

歳入	歳出
35億4807万円	35億3242万円

■介護保険事業特別会計

歳入	歳出
224億3921万円	220億2909万円

■構成市町の負担状況

大府市	8億3925万円
東海市	10億1689万円
知多市	9億106万円
東浦町	5億7872万円

一部事務組合決算

知北平和公園組合 ☎(48)5511

■一般会計

歳入	歳出
2億1856万円	2億1296万円

■霊園事業特別会計

歳入	歳出
1億2081万円	1億1830万円

■構成市町の負担状況

大府市	8117万円
東海市	1億69万円
東浦町	4493万円

東部知多衛生組合 ☎(46)8855

■一般会計

歳入	歳出
25億4906万円	24億8485万円

■構成市町の負担状況

大府市	4億39万円
豊明市	2億3595万円
東浦町	2億3601万円
阿久比町	1億1853万円

健全化判断比率

資金不足比率

大府市の令和元年度の健全化判断比率は、財政健全化法で定める早期健全化基準を下回っており、財政状態は健全な状態にあります。各公営企業会計の資金不足比率も経営健全化基準を下回り、健全な状態を示しています。

■財政健全化判断比率

指標	令和元年度実績	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	赤字なし	12.42%	20.00%
連結実質赤字比率	赤字なし	17.42%	30.00%
実質公債費比率	▲2.0%	25.0%	35.0%
将来負担比率	負担なし	350.0%	-

■資金不足比率

企業会計名	令和元年度実績	経営健全化基準
公共下水道事業特別会計	資金不足なし	20.0%
農業集落排水事業特別会計	資金不足なし	20.0%
水道事業会計	資金不足なし	20.0%

用語の解説

▶健全化判断比率

実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の4つの指標からなる。数値が大きいくほど財政状態は悪い。

▶実質赤字比率

一般会計の赤字額から財政状況の深刻度を示す比率

▶連結実質赤字比率

全ての会計の赤字額から市全体の財政状況の深刻度を示す比率

▶実質公債費比率

借金の返済額などの大きさから資金繰りの危険度を示す比率

▶将来負担比率

市が抱える負債の残高から将来の財政への圧迫度を示す比率

▶資金不足比率

全公営企業の資金不足を料金収入の規模と比較し、経営状況の深刻度を示す比率

日本一元気な 健康都市おおぶ を目指して

令和元年度に実施した 大府の主要施策

昨年度に実施したさまざまな事業の中から、
新規施策や主要施策の一部を紹介します。

市長就任以来、「日本一元気な健康都市おおぶ」の実現に向け、常に「改善改革」を意識し、新たな発想で持続可能なまちづくりを推進してきました。

令和元年度は、民間保育所の誘致などの子育て支援施策のさらなる充実、全小・中学校への空調設置や北山小学校前の歩道橋設置による学校環境の改善、循環バスの路線改正、消防署新共長出張所の建設、受動喫煙の防止対策、認知症施策の推進といった、すべての世代の皆さんが輝き幸せを感じて暮らしているよう、ハード・ソフトの両面からさまざまな事業を実施しました。

これからも、「オンラインワン(独自性)」、「ファーストワン(先駆性)」、「プラスワン(付加価値性)」の観点から、今年度スタートした第6次大府市総合計画に定める将来都市像「いつまでも 住み続けたい サステイナブル健康都市おおぶ」の実現に向け、各種施策を着実に実施するとともに、新型コロナウイルス感染症対策などの緊急性の高い事業には、スピード感を持って取り組んでまいります。

市長就任以来、「日本一元気な健康都市おおぶ」の実現に向け、常に「改善改革」を意識し、新たな発想で持続可能なまちづくりを推進してきました。

令和元年度は、民間保育所の誘致などの子育て支援施策のさらなる充実、全小・中学校への空調設置や北山小学校前の歩道橋設置による学校環境の改善、循環バスの路線改正、消防署新共長出張所の建設、受動喫煙の防止対策、認知症施策の推進といった、すべての世代の皆さんが輝き幸せを感じて暮らしているよう、ハード・ソフトの両面からさまざまな事業を実施しました。

これからも、「オンラインワン(独自性)」、「ファーストワン(先駆性)」、「プラスワン(付加価値性)」の観点から、今年度スタートした第6次大府市総合計画に定める将来都市像「いつまでも 住み続けたい サステイナブル健康都市おおぶ」の実現に向け、各種施策を着実に実施するとともに、新型コロナウイルス感染症対策などの緊急性の高い事業には、スピード感を持って取り組んでまいります。



大府市長
岡村 秀人

持続可能な

まちづくりを推進



レクチャーコンサート

65万円

大府でバイオリンを研究・製作した、鈴木政吉氏や政吉氏の三男でスズキ・メソッド創始者の鈴木鎮一氏にちなんだレクチャーコンサートを開催しました。



大倉公園の改修

1901万円

友好都市である遠野市の協力を得て、国の登録有形文化財である大倉公園茅葺門のふき替えを行いました。



新居浜市との交流

9万円

都市間交流協定を締結している愛媛県新居浜市と、両市で盛んに行われているバドミントンをテーマに小学生同士の交流会を開催しました。



トイレの洋式化

9365万円

全ての市立保育園、児童老人福祉センター、発達支援センター、小・中学校のトイレの洋式化を完了しました。



フジバカマの植栽

8万円

長距離を旅する渡り蝶「アサギマダラ」を飛来させるために、二ツ池公園でフジバカマの苗植え、株分けを行いました。



小・中学校空調整備

8億2527万円

安全で快適な学校生活を送ることができるよう、全小・中学校の普通教室および特別支援教室にエアコンを設置しました。



新共長出張所・DAIWA防災学習センターの建設 5億1524万円

消防拠点施設の充実と消防力の強化を目的として、消防署共長出張所の新築移転と防災学習の拠点となる体験型の防災学習センターの建築工事に着手しました。



若者駅前プロジェクト

250万円

若者が主体となって地域課題に関わり、地域への愛着や自己肯定感を育てることを目的として、大府駅前イルミネーション点灯イベント「サーカス de Light」を開催しました。



受動喫煙防止対策

65万円

受動喫煙の防止を推進するため、市内公共施設の敷地内禁煙を進めるとともに、禁煙外来治療にかかる費用の一部を助成しました。



民間保育所の誘致

8億9172万円

保育需要の高まりに対応するため、令和2年4月からの民間保育所の開所に向けた施設整備に対して補助を行いました。



中学生平和大使の派遣

40万円

中学生8人を「平和大使」に任命し、被爆地・長崎へ派遣しました。平和祈念戦没者追悼式では「平和大使」が平和に向けたメッセージを発表しました。



アルツハイマーデー啓発

200万円

認知症に対する不安のないまちづくり推進条例の理念を啓発するため、9月の世界アルツハイマー月間に市庁舎のライトアップイベントを実施しました。



通学路への歩道橋設置

1億531万円

通学路の安全を確保するため、北山小学校北側道路の歩道橋(DAIWA北山小歩道橋)建設工事に着手しました。



循環バスの路線改正

4570万円

利便性の向上を目的として、「ふれあいバス」の路線改正を行いました。路線改正に伴い、大府駅前広場のバス停留所をバリアフリー化し、屋根を設置しました。



人事行政の運営などの状況



令和元年度の職員数、職員給与など、人事行政の運営などの状況の一部を公表します。詳細な情報は、市ホームページをご覧ください。また、今回公表する数値は、特に記載があるものを除き、平成31年4月1日現在のものを掲載しています。

秘書人事課 ☎(45)6211

■職員の任免及び職員数

採用	退職	職員数
33人	24人	694

■勤務時間

正規の勤務時間	開始時間	終了時間	休憩時間
7時間45分	8:30	17:15	12:00~13:00

変則勤務職場などを除く

■人件費(令和元年度普通会計決算)

住民基本台帳人口 R2.3.31現在	歳出額 (A)	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
9万2670人	305億 3649万円	50億 986万円	16.4%

人件費には、特別職に支給される給料・報酬などを含みます。

■給与費(令和元年度普通会計決算)

職員数 (A)	給与費				1人当たり 給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末手当 勤勉手当	計(B)	
662人	21億 2836万円	6億 1424万円	9億 1756万円	36億 6017万円	552万円

職員手当には、退職手当を含みません。端数処理の関係で、合計が一致しないことがあります。

■初任給

区分		初任給	採用2年経過日 給料額
一般行政職	大学卒	18万8700円	19万9900円
	高校卒	15万4900円	16万4700円

■平均給料月額・平均年齢

平均給料月額	平均年齢
30万3008円	41歳4月

■期末手当・勤勉手当

区分	6月期	12月期	計
期末手当	1.3月分	1.3月分	2.6月分
勤勉手当	0.925月分	0.975月分	1.9月分

職制上の段階、職務の級などによる加算措置があります。

■退職手当

区分	定年退職者	その他
1人当たり平均支給額	1846万円	458万円
平均勤続年数	35年11月	12年0月

■地域手当

区分	全地域
支給率	10%
国の制度	6%
支給対象職員1人当たり平均支給年額	35万7815円

■時間外勤務手当

区分	全職種
支給総額	2億1168万円
職員1人当たり支給年額	39万2732円

■育児休業等取得者数

区分	男性	女性
育児休業取得者数	5人	19人
部分休業取得者数	0人	2人
育児短時間勤務実施者数	0人	0人
計	5人	21人

令和元年度に新たに育児休業などを取得した職員数

■研修

区分	研修名など	受講者数
一般研修	新規採用職員研修・知多5市職員研修 協議会研修など	131人
特別研修	行政マネジメント研修・実務研修など	1176人
派遣研修	市町村アカデミー・県自治研修所など	175人
自己啓発支援	自己研さん講演会・eラーニングなど	144人

■分限および懲戒処分

処分の種類	処分者数(実人数)	処分事由
分限処分(休職)	9人	心身の故障のため長期の 休養を要する場合
懲戒処分	0人	法令違反および全体の奉仕者 としてふさわしくない非行

■人事評価の概要

目的	職員のやる気を引き出すとともに、能力開発を図るため
制度の概要	●目標による管理 職員一人一人が年度当初に事務事業の目標設定をし、年2回上司が達成状況を評価する ●人事評価 職員の能力を12項目の要素で評価する
対象	全職員(育児休業者などを除く)

■退職者の状況

管理監督職員の退職者数	営利企業などへの再就職状況
7人	3人

令和元年度に退職した管理監督職員の再就職の状況

■大府市職員互助会

市補助金額	公費負担率	会員数
603万円	40.5%	741人

職員の相互共済および福利増進を図るため、職員が加入する職員互助会に対する補助

■新型コロナウイルス感染症対策について

本市は新型コロナウイルス感染症対策として、職員の体温測定や手洗い、身体的距離の確保、マスクの着用、職場内の消毒や換気を徹底し、感染症拡大防止に取り組んでおります。引き続き市民の皆さんが安心して、行政サービスを受けられるよう職員一人一人が「感染しない、感染させない」を徹底してまいります。